

# Mémoires 2018

## エリザベス女王杯

第43回エリザベス女王杯(GI)優勝馬 リスグラシュー



## ついに訪れた歓喜の瞬間

トライアルレースのアイランドトロフィー府中牝馬ステークスを豪快な末脚で制したディアドラが回避し、牝馬三冠制覇の3歳馬アーモンドアイもジャパンカップへ。主役不在の混戦模様で迎えた秋の女王決定戦で1番人気に推されたのは、連覇を目指すモズカッチャンだった。

レースを引っ張ったのは、前年、2番手からモズカッチャンのクビ差2着に粘っているクロコスミアだった。ミスパンテルがこれを追い、差がなく秋華賞3着のキャンタービレ、紫苑ステークス勝ちのノームコアといった3歳勢やモズカッチャンらの先団が固まって続く。

スローに落とし、マイペースで逃げたクロコスミアは直線入口で後続を引き離し、逃げ込み態勢に入る。内から抜け出しを図るモズカッチャンをはじめ、後続もスパートをかけるが、なかなか差は縮まらない。そこへただ1頭、外から伸びてきたのがリスグラシューだった。

道中は中団を追走していたリスグラシューは、直線で外に出されると一気に加速。粘るクロコスミアに、出走メンバー中、最速の上がり3<sup>rd</sup>33秒8(推定)の豪脚で迫り、ゴール寸前で交わしてみせた。

これまでGIでは2着が4度。通算8度目の挑戦でついに念願のタイトルを獲得した愛馬について、矢作芳人調教師は「これだけ強い馬にGI勝ちがないのはすごく情けなかった。以前は牝馬特有の繊細さから飼葉を食わず、輸送にも弱かったが、今年の春くらいから大人になって完成に近づいてきた」とその成長に言及。また鞍上のジョアン・モレイラ騎手については「スタートだけ気をつけて、と伝えたら、最高に上手く出してくれた。折り合いも位置取りも完璧。なんであんなに上手なのかと思うくらい」と絶賛した。

そのモレイラ騎手は、これが日本のGI初制覇。「特別な気持ちです。思わずガッツポーズをしてみました」と会見では喜びを隠しきれない様子だった。また、この日はJRA史上最少騎乗数での通算100勝も達成。まさに“マジック・マン”の愛称に相応しい活躍を続けるモレイラ騎手は「ここで終わりはではない。どんどん勝ちたい」と、さらなる飛躍を誓った。

▶初GI制覇を果たしたリスグラシューとジョアン・モレイラ騎手。



### 第43回エリザベス女王杯(GI)

11/11 京都競馬場 2200m(芝・右・外) 晴・良 17頭

着順	馬名	性齢	斤量	騎手	調教師	タイム/着差	人気	通過順位
1	リスグラシュー	牝4	56	J.モレイラ	矢作 芳人	2:13.1	③	⑧⑨⑩⑪
2	クロコスミア	牝5	56	岩田 康誠	西浦 勝一	クビ	⑨	①①①①①
3	モズカッチャン	牝4	56	M.デムーロ	鯨島 一步	3	①	⑤⑥⑤⑤
4	レッドジェノヴァ	牝4	56	池添 謙一	小島 茂之	クビ	④	⑧⑨⑦⑦
5	ノームコア	牝3	54	C.ルメール	萩原 清	クビ	②	⑤③③③
6	キャンタービレ	牝3	54	C.デムーロ	中村 和也	クビ	⑤	③③⑥⑤
7	フロンテアクイーン	牝5	56	蛸名 正義	国枝 栄	ハナ	⑦	⑦⑦⑦⑦
8	コルコバード	牝5	56	浜中 俊	木村 哲也	クビ	⑥	⑧⑦⑨⑨
9	スマートレイアー	牝8	56	武 豊	大久保龍志	1/2	⑧	⑩⑩⑩⑩
10	ヴァフラーム	牝6	56	川又 豊治	吉村 圭司	クビ	⑭	⑫⑫⑫⑫
11	ワンプレシアウェイ	牝5	56	津村 明秀	古賀 慎明	クビ	⑬	⑭⑭⑭⑭
12	ミスパンテル	牝4	56	横山 典弘	昆 貢	クビ	⑩	⑫⑫⑫⑫
13	レイホーロマンス	牝5	56	福永 祐一	橋田 満	1/2	⑫	⑪⑫⑩⑪
14	アドマイヤリード	牝5	56	藤岡 康太	須貝 尚介	アタマ	⑪	⑭⑭⑭⑭
15	エテルナミソル	牝5	56	四位 洋文	本田 優	1 1/4	⑮	⑫⑫⑫⑫
16	ハッピーユニバンス	牝6	56	松若 風馬	平田 修	3 1/2	⑰	⑰⑰⑰⑰
17	ブリメラスール	牝6	56	藤岡 佑介	鈴木 孝志	2	⑯	③③③③

単勝 ⑩470円 複勝 ⑩170円 ⑨570円 ⑦150円 枠連(5-6)7,480円  
 馬連 ⑨-⑩9,800円 馬単 ⑨-⑩12,450円 ワイド ⑨-⑩⑭2,630円 ⑦-⑩⑭360円 ⑦-⑨⑩1,590円  
 3連複 ⑦-⑨-⑩⑭8,660円 3連単 ⑨-⑩-⑭⑭2,563,370円

ハロンタイム 12.3-11.2-12.9-12.7-12.3-12.5-12.5-12.0-11.6-11.4-11.7  
 通過タイム 600<sup>m</sup>⑩36.4-800<sup>m</sup>⑩49.1-1000<sup>m</sup>⑩1:01.4-1200<sup>m</sup>⑩1:13.9-1400<sup>m</sup>⑩1:26.4-  
 1600<sup>m</sup>⑩1:38.4-1800<sup>m</sup>⑩1:50.0-2000<sup>m</sup>⑩2:01.4

### 優勝馬 リスグラシュー

2014.1.18生 父ハーツクライ 母リリサイド 母の父American Post  
 安平・ノーザンファーム生産 馬主:(有)キャロットファーム



▲前年2着のクロコスミア(帽色・黄・左)が、16頭を従え4コーナーを回る。